

富津市公民館運営審議会会議録

1	会議の名称	令和6年度第3回富津市公民館運営審議会
2	開催日時	令和6年12月24日（火） 午後2時00分～午後3時15分
3	開催場所	富津市中央公民館多目的室
4	審議等事項	○議題 令和7年度公民館主催教室講座（案）について ○報告 （1）富津市民文化祭2024の開催結果について （2）ふつつ検定の実施について （3）令和7年富津市二十歳の集いの開催について （4）富津埋立記念館今後の活用方針について
5	出席者名	○委員（12名） 川名 泰、池田 昌昭、財前 司、大河原 紀子、 渡邊 直樹、藤井 和子、千明 洋子、寺内 一朗、 齋藤 公宏、牟田 東枝、山中 正八、當眞 嗣史 ○事務局（8名） 長谷川公民館長、篠田生涯学習課長、平野中央 公民館係長、森田館長補佐、茂木富津公民館係 長、平野副主査、和田社会教育指導員、藤田社 会教育指導員
6	公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当 （理由）
8	傍聴人数	0人（定員 5人）
9	所管課	教育部公民館中央公民館 電話 0439－65－2251

1 0 会議録 (発言の内容)	別紙のとおり
--------------------	--------

富津市公民館運営審議会会議録

発言者	発言内容
(事務局) 平野 中央公民館係長	それでは、定刻となりましたので、始めさせていただきます。本日は、お忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 本日の進行を務めさせていただきます、中央公民館係長の平野です。よろしくお願いいたします。 会議を始める前に、資料の確認をお願いいたします。 「次第」が1枚、「席次表」が1枚、「令和6年度第3回富津市公民館運営審議会」と記載のあるホチキス留めの資料が一式、「子ども鉄道教室」と記載のあるクリップ止めの資料が一式、「富津埋立記念館今後の活用方針」と記載のあるホチキス止めの資料が一式、「第59回君津地方社会教育推進大会の開催について」と記載のあるクリップ止めの資料が一式、「第4回富津市公民館運営審議会」の開催通知が1枚となります。 次に、委員の皆様にご報告いたします。本会議は、「富津市情報公開条例」第23条第1項の規定により公開することとなっておりますが、本日の傍聴人はいらっしゃらないことを報告いたします。 また、会議録作成のため、会議内容を録音させていただきますので、ご了承願います。 それでは、ただ今から、令和6年度第3回富津市公民館運営審議会を開会いたします。お手元の次第に沿って、進めさせていただきます。 なお、富津市公民館運営審議会の委員定数は15名でございます。本日は12名の委員の方に出席いただいております、その過半数を超えておりますので、会議は成立いたします。

川名委員長	それでは、次第２「委員長挨拶」でございます。川名委員長よりご挨拶いただきたいと思います。
(事務局) 平野 中央公民館係長	(委員長挨拶)
(議長) 川名委員長	ありがとうございました。続きまして、次第３「議題」でございます。議事進行は川名委員長にお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。
各委員	それでは、議事に入る前に会議録署名人２名を選出したいと思います。慣例では委員長が指名することになっておりますが、よろしいでしょうか。
(議長) 川名委員長	異議なし。
(事務局) 平野 中央公民館係長	それでは、会議録署名人は渡邊委員と大河原委員にお願いしたいと思います。 次に、議題「令和７年度公民館主催教室講座（案）について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。 議題についてご説明する前に各館における令和６年度の主だった主催教室の実施状況をご報告します。 (各館担当者から中央公民館「子ども鉄道教室」、富津公民館「抹茶・茶道教室」、市民会館「大人の防災社会科学習会」について報告) それでは、議題「令和７年度公民館主催教室講座（案）について」をご説明します。資料１ページをご覧ください。こちらが令和７年度公民館主催教室講座（案）の一覧になります。この表は、各館毎に番号、名称案、区分

	となっており、区分には、令和 6 年度から引き続き実施する事業を「継続」、令和 7 年度に開始する事業を「新規」、令和 6 年度をもって終える事業を「終了」と表記しています。 終了となる事業については、継続年数、受講希望者数などを考慮し、より市民ニーズに対応した教室講座を充実させるため事業を終えることが適当と判断したものです。 それでは、各館の主な事業内容等について各担当からご説明します。資料 2 ページをご覧ください。 中央公民館の主催教室講座は、全 14 件を予定しております。番号 1 ～ 12 は令和 6 年度からの継続事業となりますが、より市民ニーズに対応した学習内容とし、事業展開する予定としております。 また、番号 13・14 は、令和 7 年度に開始予定の事業で、番号 13「ふつつ学講座」は、市の様々な魅力を市民の皆さん知ってもらうため、市内の名所や歴史的遺構の見学、体験的学習などを通じて、郷土の歴史、文化、産業などの理解を深める内容となっています。また、就労している方なども参加しやすくするため、土曜又は日曜日の休日に開催する予定としています。 次に番号 14「3B 体操を楽しもう！」は、障がいのある方への生涯学習支援として、ボール・ベル・ベルターという 3 つの用具を使用し、年齢・性別・障がいの有無を問わず誰にでも楽しめる健康体操を通じ、心身共に健康な生活を送るきっかけとする内容となっています。対象は、障がいのある方とその家族とし、土曜または日曜日の休日に開催する予定としています。 中央公民館の説明は以上です。
--	--

(事務局) 茂木 富津公民館係長	次に、富津公民館の主催教室講座についてご説明いたします。資料３ページをご覧ください。 富津公民館の主催講座については、全１４講座を予定しており、１番～８番は令和６年度からの継続事業となり、原則、変更はございませんので、ここでは新規となる９番以降についてご説明いたします。 ９番「チャレンジクッキング」は、インスタント食品が多い中、肥満にならないよう意識づけすると共に、旬な野菜や果物を使った軽食やおやつを作りながら食の大切さを学ぶ講座となっています。こちらは、「通年で通える親子教室について、実施を検討する。」という令和６年６月議会の答弁から企画したものです。 １０番「癒しの香りハーブ教室」は、ハーブティーなどのハーブにゆかりのあるものを作り、心のリラックス効果や活力アップ効果のある豊かな香りを感じながら、自然の恵みの活用法を学ぶ講座となっています。こちらは、市民要望により企画したものです。 １１番「心もすっきりエクササイズ教室」は、健やかな身体づくりをテーマに、前半は３Ｂ体操、後半は簡単なエクササイズを行うことにより、体力の維持または増進を目指すとともに、心のリフレッシュを図る講座となっています。こちらは、本年度まででポールウォーキングの講師派遣が廃止されることに応じ、身体的健康増進系統の講座の補完として企画したものです。 １２番「睡眠と健康の知恵袋講座」は、より良い睡眠をとるための知識・方法から、「夜中に目が覚めてしまう」、「なかなか寝付けない」などのお悩み別の解決方法を睡眠環境から考え、学ぶ講座となっています。こちらは、本年度、マンパワーの減少に応じ中止としたものですが、講師である明治安田様の講座メニュー「MY定期
-----------------------------	---

	講座」の中でも、反響の良いものということでしたので、再度、企画したものです。なお、明治安田様の講座は実施実績があり、講座のかたわら、野菜の摂取状況「ベジチェック」や、自律神経ストレスチェックなども行われ好評でありましたので、実現の際は、脳年齢や骨密度チェックなどの、新たなサブメニューを実施できればと考えています。 13番「ライフ＆マネープラン基礎講座」は、より良い暮らしのためには適切な資産形成が重要ですが、知識・判断力といった金融リテラシーが求められます。中堅からベテラン社会人を対象に、それらを培うための、各種制度・将来設計・資産形成・資産運用の基礎を学ぶ講座となっています。こちらも、本年度実施予定であったのですが、講師派遣元の事務移管が発表され、これに応じ実施時期を早めた場合、中央公民館で実施した「はじめてのNISA・iDeCo講座」と時期が重複してしまうことから、中止したものを再度企画したものになります。なお、さらなる補足をしますと、本講座は、主たる対象が中間年齢層の講座が無かったことや、当該受講者の年齢階層が以降し、時間に余裕が出来た際に「そういえば公民館で講座をやったな」と自発的に公民館活動への参加に繋がること、また、友人などに波及していく効果も期待して企画したものととなります。 14番、「シニアスマホ教室～目指せデジタルシニア～」は、スマホの基本的な操作から、インターネットの使い方・注意点、LINEや写真・動画の撮り方、SNSやネットショッピング、セキュリティまでを学び、生活の利便性向上を図る講座となっています。こちらは、本年度、「ライフ＆マネープラン基礎講座」の代替として企画したところ、公民館職員の減員によって中止とし
--	--

(事務局) 森田館長補佐	たものでしたが、同講師にて他 2 館での実績があり、そのアンケートをよると、満足度や次のステップに対する要望も高かったことから、富津地区においての実施を企画したものです。 富津公民館の説明は以上です。 次に、市民会館の主催教室講座についてご説明いたします。資料 4 ページをご覧ください。 市民会館の主催講座については、全 15 講座を予定しており、1 番～12 番までは令和 6 年度当初予定しておりました継続事業となります。なお、3 番のポールウォーキングに関しましては、来年度の講師については未定で実施方法を検討中です。 13 番「わくわくクッキング教室」は、夏に中央公民館で 2 回実施し、市民会館は秋開講で全 4 回実施しております。 14 番「ステップアップキッズダンス教室」は、夏休みに実施しております「子どもダンス教室(初級・中級)」の経験者を更にステップアップを図るため、また通年で開講することで学校以外の活動の場で仲間づくりを推進していくために、本年度 12 月から新規で開講しました。「通年で通える子ども向けの教室」ということで、6 年度中に試行で開講したものです。 15 番「健康脳トレ教室」は、来年度新規の教室として、計画しております。市民会館の教室受講生の声により企画したもので、内容については検討しております。 以上で、議題「令和 7 年度公民館主催教室講座(案)について」の説明を終わります。 (議長) 事務局からの説明が終わりましたので、質問等あれば
-------------------------	--

川名委員長	お願いします。
齋藤委員	主催教室講座の参加者数が減少しているとの声を聞きました。増えているところもあるとは思いますが、傾向はいかがでしょうか。
(事務局) 長谷川公民館長	長く実施している講座については、減少していく傾向があると思います。それに対しては、講座の中で新しい学習内容を入れていく、新たな教室講座を企画していくなど飽きられないような事業を実施することで対応しております。
齋藤委員	市民会館の「歴史探訪講座」ですが、公民館事業という性質から市内への探訪になりがちです。一方、サークルは自分たちで企画することができるので、市外にも行けるためそちらの方が魅力的であり、サークルは発展、主催教室は縮小気味であると感じていますがこの状態はどう考えていますか。
(事務局) 長谷川公民館長	主催教室は広く市民の皆さんに参加していただいて公民館での活動の入口としていただくもの、対してサークル活動は自主的により深い学習に取り組んでいただくものと認識しております。 よってこの状態は、主催教室だけでなく公民館活動全体を視野に入れた場合、あるべき姿であると評価しております。
寺内委員	富津市は市域が広いので、各館の主催教室講座を持ち回りで実施することで、新しく参加することができる方が出てくるのではないのでしょうか。

(事務局) 長谷川公民館長	この点も取り組んでいくべき事項と認識しており、次年度の案でいいますと、シニアモバイル及びN I S A ・ i D e C o 関係の講座は実施館を変更しております。
(議長) 川名委員長	事務局では市民の皆さんの学習ニーズを踏まえて、主催教室講座を計画しているとのことですが、委員の皆様から教室講座の案が出れば意見をいただきたいと思います。
千明委員	先ほど報告があった市民会館の「大人の防災社会科学習会」に参加しましたが、大変良い内容でした。個人では中々見学できない施設ですので、大人数でしかできない企画はありがたいですので、ぜひ他の館でも実施していただき多くの方へ学習機会があればいいと思います。
齋藤委員	教室講座の定員が示されていますが、これは絶対的な条件なのでしょうか。20名の募集であれば、20名ぴったりまでしか参加できないということでしょうか。
(事務局) 長谷川公民館長	まず定員については各教室講座の担当者が会場や内容に応じて、上限となる人数を算出したものとなっております。学習内容によっては、資機材の都合で定員ぴったりまでしか参加できないものもありますが、大半の教室講座は目安の人数となります。
當眞委員	少ない公民館職員の中にも関わらず、一覧を見て子ども向けのものに力を入れている印象を受けました。社会全体で子どもたちの体験格差という課題がありますが、公民館でそれを埋めるような事業を実施することは喜

財前委員	ばしいことです。 学校現場の立場から申し上げますと、年明けにあるふつつふるさとカルタを用いたカルタ大会を児童生徒は心待ちにしているようです。 小学生のメニューが多いようですが、中学生が参加できるものもあると幅が広がると思います。
(議長) 川名委員長	他に意見等もないようですので、質疑を終了します。 議題「令和7年度公民館主催教室講座(案)について」を、承認することに、ご異議ございませんか。
各委員	異議なし。
(議長) 川名委員長	それでは、議題は、案のとおり承認とします。議題については、以上となります。 次に報告に入ります。「報告(1) 富津市民文化祭2024の開催結果について」を事務局より説明をお願いします。
(事務局) 平野副主査	それでは、「報告(1) 富津市民文化祭2024の開催結果について」について、ご説明いたします。 資料5ページをご覧ください。 上の表には今回の市民文化祭の参観者数、出展・出演者数、作品・演目数を、下の表には前回分の同数値を掲載しております。 今回の参観者数は4会場合計で10,335人となり、前回と比較して1,195人の増加となりました。一方、出展・出演者数は4会場合計で1,892人となり、186人の減少となりました。

	参観者数は増えているものの、出展・出演者数が減少しているので、引き続き市ホームページ・公民館市民会館だより・富津市安全安心メール・富津市LINE公式アカウント・過去の出展出演者への呼びかけなどを実施してまいります。 続いて、資料6～9ページをご覧ください。 文化祭期間中各会場においてアンケートを実施しましたので、概要をご説明いたします。 まず回答者の性別は女性が72.8%、年代は70歳台が49.3%、居住地は富津地区が37.1%、文化祭を知ったきっかけは知人・友人からが33.6%とそれぞれ最多となりました。 市民文化祭の満足度は、全ての設問で「満足」が最多を占め、来場者からの評価は概ねよかったようです。 その他意見としては、「文化祭を楽しみにしている」「体験コーナーがよかった」「役員の皆さんへのねぎらい」「子どもの発表や作品があるのはよい」などの意見をいただきました。 これ以外の意見も各部門の担当者は把握しているため、良いところは伸ばすまたは維持し、改善すべきところは対応を検討してまいります。 また、以上については、市民文化祭実行委員会でも報告済みであることを申し添えます。 これにて、「報告（１）富津市民文化祭2024の開催結果について」についての説明を終了します。
（議長） 川名委員長	事務局からの説明が終わりましたので、質問等あればお願いします。
各委員	質問なし。

(議長) 川名委員長 (事務局) 平野 中央公民館係長	意見等もないようですので、次に「報告(2)ふつつ検定の実施について」を事務局より説明をお願いします。 「報告(2)ふつつ検定の実施について」ご説明いたします。資料10ページをご覧ください。 本事業は、令和6年度から新たに実施するもので、市の歴史・文化・観光・自然などの魅力や施策などを学び、本市への誇りと愛着の醸成を図ることを目的としています。検定は、初級・中級・上級の3区分により、事前に公表する問題集から抜粋した問題を択一式で出題し、それぞれの合格者に対し、認定証及び記念品を贈呈します。なお、区分や問題については、川名委員長及び池田副委員長にもご協力いただきました。 続いて、資料11ページをご覧ください。対象は、市民に限定せず、どなたでも受験することが可能としております。日時は、2025年2月23日(日)、会場は、中央公民館となります。定員は各級100名、申込先着順としており受験費用は、無料です。 申込みは1月8日9時から2月4日17時まで、インターネットまたは電話で申込むこととなります。 市民の皆さんなどへは、12月17日から市ホームページ・安全安心メール・富津市LINE公式アカウント等で周知しており、市内小中学校へは児童・生徒にチラシ配布を依頼しています。また、広報ふつつ1月号へも掲載予定です。委員の皆様も本事業について、ご家族ご友人等に周知等のご協力をお願いすると共にご自身の受検もご検討をお願いします。 説明は、以上です。よろしくお願いします。
---	--

(議長) 川名委員長	事務局からの説明が終わりましたので、質問等あればお願いします。
各委員	質問なし。
(議長) 川名委員長	意見等もないようですので、次に「報告（３）令和７年富津市二十歳の集いの開催について」を事務局より説明をお願いします。
(事務局) 茂木 富津公民館係長	それでは、「報告（３）令和７年富津市二十歳の集いの開催について」ご説明いたします。１２ページをご覧ください。 本件は例年の報告事項となりますので、ここでは、主だったところをご説明いたします。 運営は富津市二十歳の集い実行委員会委員１１名、日時は令和７年１月１２日（日）午後２時開式、会場は富津市富津公民館ホール、対象は平成１６年４月２日から平成１７年４月１日までに生まれ、富津市の式典に出席を希望する方、内容は式典・記念行事であり、例年通りです。記念品は前回フォトフレームでしたが、今回は式典名入り多機能ボールペンになります。日程については、１３時１５分受付開始、１４時式典開始、１４時５０分頃閉式、１５時記念写真撮影、その他記載のとおりとなります。 また、本年度の対象者数は３６７名で、前年度３７４名と比較し、同程度となっております。 なお、式典の来賓・招待者については、令和４年度より、「近隣市の状況に合わせ、今後、一部縮小する」こととなり、公民館運営審議会委員の皆様につきましては、今回も委員長のみのご招待となりますことを、ご承

	知おきいただければと思います。 進捗につきましては、委員日程調整の関係で9月の実行委員会会議が無くなり、1回少ないながらも、7月から会議を重ね、11月からリハーサルを開始し、順調に進んでおります。 報告は以上となります。
(議長) 川名委員長	事務局からの説明が終わりましたので、質問等あればお願いします。
千明委員	対象者数の男女比はどうなっていますか。
(事務局) 茂木 富津公民館係長	男女比に関するデータはございません。
(議長) 川名委員長	他に意見等もないようですので、次に「報告(4)富津埋立記念館今後の活用方針について」を事務局より説明をお願いします。
(事務局) 茂木 富津公民館係長	それでは、「報告(4)富津埋立記念館今後の活用方針について」ご説明いたします。 資料は別冊となっている「富津埋立記念館～今後の活用方針～」の1ページをご覧ください。 (2)検討の経緯等の表中、7番本年度第1回の公民館運営審議会にて答申をいただいたのち、8番社会教育委員会議定例会議、9番教育委員会定例会議にて本方針を報告いたしました。 本編の修正はございませんが、頂戴しました意見を資料編に追記しましたことを報告いたします。 今後は、体制が整いましたら、頂いた意見を踏まえ、

	施設整備・計画作成を進めていきます。 説明は以上となります。
(議長) 川名委員長	事務局からの説明が終わりましたので、質問等あればお願いします。
各委員	質問なし。
(議長) 川名委員長	報告は以上となります。次に、「その他」に入ります。各委員や事務局から連絡事項等はございますか。
事務局	(篠田生涯学習課長から「第59回君津地方社会教育推進大会の開催について」、平野中央公民館係長から「第4回富津市公民館運営審議会の開催について」を連絡)
(議長) 川名委員長	ありがとうございました。それでは、他に特に無いようですので、進行を事務局へお返しします。ご協力ありがとうございました。
(事務局) 平野 中央公民館係長	慎重なご審議をいただきまして、ありがとうございました。以上をもちまして、令和6年度第3回富津市公民館運営審議会を閉会いたします。ありがとうございました。